

セト ボ ス



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2015.7 No.135

セトガヤ

今月のトピック

特集●

ありのままの、自分を生きる
～「LGBT」を知ろう～

ボランティア

まちの市民力！ ● 高校生の高校生による
中学生のための高校説明会

キラリ世田谷人 ● 伊藤 晃子さん



イラストレーション●加藤都子

東京水産大学卒業。セツモードセミナー、あとさき塾でイラストを学ぶ。7月は下北沢にあるcafeZINCで個展を開催。趣味は美味しいものを食べながらお酒を飲むことです。

●わたしの世田谷

実家のある玉川に帰ってきました。ここにも花の種が飛んできたことに気づき、動物たちのたくましさに励まされ、空の広さと遠くの山から続く川の流に嬉しくなります。

ありのままの、自分を生きる ～「LGBT」を知ろう～



「LGBT」とは

L = レズビアン (女性同性愛者)
G = ゲイ (男性同性愛者)
B = バイセクシュアル (両性愛者)
T = トランスジェンダー (性同一性障害など、心と体の性の不一致を感じている人)

レインボー (虹色) はLGBTのシンボルカラー

「LGBT」という言葉を聞いたことがありますか？ これは性的マイノリティをあらわす言葉です。最近、芸能人の同性婚や多様な性をめぐる報道を耳にする機会が増え、世間の関心が高まっています。渋谷区では3月に「同性パートナーシップ条例」が成立し、大きな話題となりました。世田谷区でもLGBT支援に関する検討作業が始まっています。

今年3月の「おたがいさまフェスタ」で、『日本とイギリス～セクシャル・マイノリティとしてくらすこと』と題し、当事者である飯田豊三さんのお話を聞きました。そのときの記録を振り返りながら、あらためて飯田さんにお話をうかがいました。

身近にいるけど言えないでいる

世界ではヨーロッパを中心に、約20カ国で同性婚が認められています。イギリスでは2005年に「シビル・パートナーシップ」という制度が施行され、同性のカップルにも異性の夫婦とほぼ同じ権利が認められました。その後2014年には同性婚を認める法律が施行されました。また、2015年5月には、アイルランドで同性婚を認める憲法改正の是非を問う国民投票が行われ、60%以上の賛成を得て、同性婚が合法化されたことが大きなニュースになりました。

国内でも渋谷区で2015年3月に全国で初めて、同性カップルに対して結婚に準じる関係と認める「パートナーシップ証明」を発行する条例が可決されました。この条例は、性的マイノリティへの偏見や差別の解消を訴え、性的マイノリティが個人として尊重され、多様な生き方を選択できるように求めています。この条例により渋谷区在住の20歳以上の

同性カップルに夫婦と同等の関係と認める「パートナーシップ証明書」を渋谷区が発行することになります。この証明書に法的拘束力はありませんが、区民と区内の事業所は最大限配慮しなければならぬとされています。

LGBTはどんな社会でも人口の数パーセントはいると言われ、2012年の調査では5.2%という数値でした。日本では、200万人から500万人ともいわれ、30人のクラスや職場に、ひとりはいる、という確率です。4月に行われた、性の多様性への理解を深めるイベント「東京レインボープライド2015」にはおよそ5万5000人が来場し、約3000人がパレードに参加しました。LGBTは「自分の近くにいない」のではなく、本当はすぐそばにいるのに、偏見や差別、不利益を恐れて「そのことを言えないでいる」のです。

当事者に聞いてみよう

LGBTの当事者はどのような思いで生活しているのでしょうか。3月に世田谷ボランティアセンターで行った「おたがいきまフェスタ」では、地域のさまざまな立場の人の話を聞くコーナーをもうけ、飯田さんにも登壇してもらいました。

飯田さんは、2004年にスコットランド人のパートナーとスコットランドに引っ越し、10年間生活して、昨年8月に日本に戻ってきました。飯田さんたちは2006年に「シビル・パートナー



エレック・フクサキ（右）と飯田さん（左）が話をした。3月の「おたがいきまフェスタ」で。

シップ」を結び、結婚式を挙げました。3月に話していただいた内容と、あらためてうかがったお話を紹介します。

生きていく望みを失った

自分がゲイでないかと感じ始めたのは、中学1年生の頃でした。当時、同性愛はテレビでは面白おかしく映されたりして、自分自身が何かおかしいのかな、病気なら一時的なものであってほしいと思いつつ生活をしていました。しかし、高校生になってもその傾向は変わらないし、いつたいどうなんだろうと思っていました。

相談したくても誰にも相談できないし、相談する場所もない。インターネットもない時代でしたので、とても孤独でした。悶々としたなかで生きていく望みを失ったり、自殺願望を持つたりしました。

転機は大学時代。アメリカに交換

留学したことでLGBTのサークルを知り、日本と違う環境の中で学び、心配する必要はないんだ、自分は自分のままでいればいいんだと自覚でき、自信をもって日本に帰ってくる事ができました。

イギリスでの「普通」の生活

イギリスでは「シビル・パートナーシップ」を結んだことにより結婚と同等の権利を与えられました。いっしょに暮らすことはもちろん、相続についても問題なく、子どもを持つことも養子を迎えられることもできます。

スコットランドで盛大に結婚式を挙げ、私は袴を着て、パートナーはスコットランドの正装のキルトを着ました。みんなに祝福されて、認められたという気持ちでした。

イギリスでは自分たちがLGBTであるという事を意識せずに生活できる社会基盤があるので、普通に生活する事ができました。



写真左が飯田さん。
袴を着て結婚式。

周囲からも受け入れてもらえて、幸せな気持ちでした。いちいち構えなくていいのがすごくよかったですね。

親の変化

今となつては、両親は私たちのことを認めてくれて、家族同様に接してくれています。そうなるまでにはやつぱり時間がかかりました。20代の頃、ボーイフレンドがいて、親には友達として紹介していました。ところが母親はただの友達ではないと気づいていたようで、ある時母親から「もしかしてあの人はボーイフレンド？」と

聞いてきたんです。その時、これはアメリカの青春ドラマのようにきつと「あなたのことを愛しているのよ」と認めてくれるんだろうなとイメージしながら「うん」と答えました。すると母親は血相を変えてお見合い写真を出してきて「結婚したら治る！」と迫ってきたことがありました(笑)。無知ということもあるんでしょけど、自分の親をもって日本社会の不寛容さを目の当たりにしました。

今のパートナーと15年いっしょにいるのですが、2006年に「シビル・パートナーシップ」を結んだあと親が認めてくれました。一度、日本に帰ってきて両親と会ったのですが、その時はパートナーの手を握りしめて、「これからよろしくお願ひします」と言ってくれたので、それは感動でした。時間はかかりましたが、「ああ、受け入れられた。これで家族として認められた」と救われた思いでした。

日本での不都合

イギリスでは夫婦ですが、日本では同性婚が認められていないので独身ということになります。今はお互い健康ですが、片方が入院して命の危険がある、家族しか面会できないというときには病室にも入れません。自分のパートナーに面会できないというのは、言葉に表わせられない悲しさがありますね。

世田谷区に引越してきて、住民登録をするときにも世帯主とか扶養家族のこととか、ちよつと混乱しました。行政の手続きも一筋縄ではいかない部分があり、制度上で残念に思う部分はあります。

日本でカミングアウトすること

今回このような場でお話する機会があり、これでまた不特定多数にカムアウトするんだなとは思いました(笑)。でもこれからの日

本の社会も器の大きい社会になってほしい。その一役になりたいと思つて、この打診を快諾させていただきました。やつぱり読んでくれた人にはどんなふうにつるのかな、奇異の目で見られるのかなど一瞬よぎりましたが、結婚もしていますし、何も隠すことはないので引き受けました。

急がれる子どもへの支援

文部科学省は今年4月、LGBTの子どもについて配慮を求める通知を全国の国公私立の中小高校などに出しました。2013年に



トガアウ
アめて
グた置
ン者校
カ若学
は若学
スでブ
イを考
を考
を考
を考

初めて行った実態調査では、身体的な性別に違和感を持ち、学校に相談した児童生徒が全国に少なくとも606人在籍していることが判明しました。

飯田さんも、「特に若い人への精神的な支援が必要。そのためには学校の先生にまず知ってほしい。先生がLGBTを理解するための教育が必要ですね」といいます。子どもたちが自分の性の特徴に気づいても誰にも相談することができず、不登校や自傷行為、いじめ被害につながるケースも少なくありません。

飯田さんは言います。「これからはいちいちカムアウトしなくていい社会がくればいいと思います。LGBTだということを意識して生活しなくていい社会がいいですね」
性の問題を語ることは日本人が苦手とするところですが、多様な性や生き方が認められる社会をめざして、まずは一人ひとりが「知る」ことから始めてみませんか。

(取材／事務局)



ありそうでなかった…

高校生の 高校生による 中学生のための 高校説明会

昨年7月から高校生たちが中学生向けの高校説明会を自主的に始めています。中心メンバーで都立高校2年生の沖田洋文さんにお話をうかがいました。

沖田さんは中学時代に数校の高校説明会に行きましたが、教職員の説明は大学受験の実績やら、中学生にとってはあくびの出るような話ばかり。「短時間でしたが1校だけ、最後に在校生から、中学生の興味をひくようなわかりやすい話があり、今はその高校の2年生です」と話します。

もともと知り合いだった世田谷ボランティア協会の大河内理事に相談したところ助言をもらい、中学時代の友人や口コミで仲間を広

まちの 市民力!!

取材・迫 雅之

●
街の中で地域やそこで暮らす
人たちが一緒に活動している
団体を紹介します



げて、昨年7月に初めて高校説明会を開催。反響が大きく、この1年間で4回開催しました。

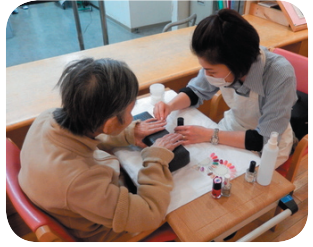
友だちが友だちを呼び、いまやスタッフは約30人。「今は都立高校生ですが、国立、戸山、新宿、青山、豊多摩、西、田園調布、小山台、駒場などから参加しています」生徒会や学校は通さず、有志の責任で行なっています。中学生は積極的に質問をする年頃ではないので、会場では高校生から積極的に話しかけ、自分の高校の雰囲気や学校行事、部活動などの情報を丁寧に説明することを心がけています。

「説明会には親子で来てくれる方がほとんどで、昨年は延べ100組ほど来てくれました。今年は1

回目を5月3日の連休に開催し、10組来てくれました。その場でお礼を言われたり、あとでメールをくださる保護者の方がいるので嬉しいですね。何よりスタッフが楽しんでるのがいいと思います」

高校の3年間はあつという間。後輩にどう引き継ぐかが課題です。「3年になると受験勉強があるし、卒業すれば活動できなくなります。そこで、みんなと話し合って3月に受験お疲れさま会を開き、新入生にも参加してもらいました。活動の継続を自然にできるよう雰囲気づくりも大切ですね」と今後のことも見据えています。

これまでの実績が認められ、世田谷まちづくりファンドの10代まちづくり部門の助成グループに選ばれました。7月30日には今年度2回目の高校説明会を行います。もうひとつの課題は、説明会の告知をどうするか。出身中学にチラシを貼ってもらうことなどを思案中だとか。ガンバレ、高校生！



ネイルでみんなを笑顔に

伊藤 晃子 さん
いとう あきこ

や せた人が キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵な方がたを
ご紹介します
取材●小川 宏



「爪という小さなキャンバスでも、無限大に明るい気持ちになれることをもつと広めたい」

ネイリストの資格を活かして週末にボランティアをしたいと、伊藤晃子さんが世田谷ボランティアセンターを訪ねたのは2年前の夏でした。その後、職員の紹介を受け、世田谷区内の高齢者施設「きたざわ苑」で、利用者の爪にマニキュアを施すネイルボランティアの活動を開始。月に1回の頻度で、2年間続けています。

伊藤さん自身、気分が落ち込んで悲しかった時に、綺麗になった爪を見て明るく前向きな気持ちになれた経験があり、その時の感動

を広めたいと思ったのが活動を始めたきっかけでした。

ボランティアを始める前は、お年寄りと接する機会がほとんどなく、安心して施術を受けてもらうために、試行錯誤を繰り返したといえます。たとえば、着ている服に合った色のマニキュアを塗ったり、手が動きがちな方には柔らかいボールを握ってもらったり様々な工夫を凝らしました。

伊藤さんが利用者の爪にマニキュアを塗ってあげると、みなさん一様にパツと明るく笑顔になるそう。「やはり女性はいくつになっても『綺麗』が好きなんだな」と伊藤さんは実感しました。エピソード

ド集が1冊できくらいの感動や印象的な出来事がたくさんあったそうですが、なかでも特に伊藤さんの印象に残っているのは、重い障がいのある利用者の方にマニキュアを施術した時のこと。「終始うつむいていらしたのですが、鮮やかな色に塗られた自分の爪をご覧になって、帰りに『ありがとう』と小さな声で言ってくださった時には感動しました」

マニキュアを塗った方が一瞬でもにこつと笑顔になった姿を見ると、伊藤さん自身も自然と笑顔になります。活動の励みになると感じています。ネイルボランティアは伊藤さんにとっても「元気の源」なのかもしれません。

今後の目標を尋ねると、「お呼びがかかればどこへでも出かけていきますし、『笑顔になれた時間』を大切に、これからもネイルボランティアの活動を長く続けていきたいと思っています」と笑顔で語ってくれました。

ザー
時～
コ広場 P 14

気軽にボランティアの会
7/4 (土) 14時～16時
代田ボランティアビューロー P14

*沿線別にイベントやボランティア
情報を入れていきます。
詳細はP10～15をご覧ください。

藍工房展

7/6～11 10時～18時
新宿三井ビル 55スクエア P15

●小田急線沿線

- ☆病気の子どもとその家族のための滞在施設 詳細 P10
- ☆中2男子の登下校見守りボランティア募集 詳細 P11
- ☆テイサービス利用者と交流してくださる方募集 詳細 P11
- ☆フリースクールでのボランティア募集 詳細 P12
- ☆お弁当の配達ボランティア募集 詳細 P13
- ☆ボランティア拠点でのアルバイト募集 詳細 P13

ナツボラ・ジュニア
随時申込 (月～土)
各ボランティアビューロー P14

「体験ゲームで知ろう!
世界の子どもの今!」
8/22 (土) 13時半～16時
プラン・ジャパン P15

高校生の高校生による
中学生のための高校説明会
7/30 (木) 13時～16時
三茶しゃれなあど P15

ナツボラ 2015
申込 7/5、12 (日) 11時～14時
世田谷ボランティアセンター P14

せたがやチャイルドライン
受け手養成公開講座
5/29～7/31 (金) 19時～21時半
世田谷ボランティアセンター P15

カフェ～発達障がいの方、
ここでゆっくりしませんか～
8/7 (金) 13時～16時 (毎月1回)
川ボランティアビューロー P15

おたが
さいが
さMAP
AP

OTAGAISA MAP

おたがいさマップ ● 情報トピック

ほくんち応援バ
7/12 (日) 12
羽根木公園東入口

●京王線沿線

- ☆高齢者施設の納涼祭ボランティア募集 詳細 P10
- ☆納涼祭のお手伝いをしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆視覚障がいのある児童の下校時の見守り募集 詳細 P12

もっと語ろう不登校 part19

7/18 (土) 14時～
人の泉・オープンスペース Bel P

●世田谷線沿線

- ☆高齢者施設の書道クラスのボランティア募集 詳細 P10

●東急線沿線

- ☆小1男子の下校の付き添いしてくださる方募集 詳細 P10
- ☆3才男児のリハビリ運動サポート募集 詳細 P11
- ☆80代女性のお散歩の付き添い募集 詳細 P11
- ☆水やりとゴミ出しのお手伝いボランティア募集 詳細 P11
- ☆発達障がいのある子どもたちの放課後活動支援 詳細 P12
- ☆急募！ニワトリのエサやりボランティア募集 詳細 P12
- ☆お弁当の配達ボランティア募集 詳細 P13
- ☆「区民まつり」ボランティア募集 詳細 P13
- ☆ボランティア拠点での非常勤募集 詳細 P13

- 京 京王線沿線
- 小 小田急線沿線
- 世 世田谷線沿線
- 東 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後に続く情報をマップにおとしたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

コ
7/10
玉

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ボランティア求む

病気の子どもとその家族のための滞在施設

入院している子どもたちにとって大切なのは家族がそばにということです。「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は難病などで自宅から遠く離れた東京の病院に入院することをお手伝いし、多くの方々からの寄附とボランティアによって運営されている滞在施設です。

家族が看病に専念できるように施設内共有スペースの清掃や事務ワーク、利用家族チェックイン・アウトの準備・手続き、夜間の安全確認や緊急対応を行うナイトボランティア、庭の手入れなどを行うグリーンボランティア、チャリティーイベント(不定期)のお手伝い等の活動があります。

活動は1年365日毎日あります。毎月説明会を実施していますので、興味のある方はまず説明会にお申し込みください。

●日時/原則月2回以上で1回の活動時間は日中3時間。ナイトボランティアは月1回以上で平日20時～翌朝9時、土日祝祭日18時～翌朝9時

●場所/世田谷区大蔵2・10・10
●条件/活動の趣旨を理解して長く続けられる方

●問合せ/ドナルド・マクドナルド・ハウスせたがや
担当 峯田
TEL 5494・5534
<http://www.dmhcj.or.jp>

東 小1男子の下校の付き添いしてくださる方募集

小学校1年生の男の子の下校に付き添ってくださる方を探しています。

ADHD(注意欠陥多動性障がい)の特徴をもつ明るく温厚なお子さんです。普段はお母さんが付き添いますが、仕事で付き添えない日に、お願いしたいと思えます。性別不問。まずはお問い合わせ

ください。まずはお問い合わせ

てください。

●日時/水曜日 概ね13時半～13時45分 徒歩15分

●場所/尾山台小学校から自宅まで
●問合せ/玉川ボランティアビュー
TEL 3707・35000
tamaborara@otagai-sama.or.jp

世 高齢者施設の書道クラブのボランティア募集

約15名の利用者が行う書道のお手伝い及びアドバイスです。毎週月曜日の14時から1時間程度行っています。数名のアドバイザーで、道具の準備と片づけ、自信があれば文字の添削など、楽しい雰囲気と一緒に参加できます。

●日時/毎週月曜日13時半～15時
頃まで(回数は相談)

●特別養護老人ホームフォーライフ桃郷にて納涼祭を開催します。コーラス・太鼓・バンド・花火・屋台・盆踊りと内容は盛りだくさん。ボランティアの皆さんには利用者の誘導や屋台のお手伝いをお願い致します。皆様と一緒に盛り上がっていきましょう！

●日時/7月25日(土)13時～19時の間で相談(13時から準備)

京 高齢者施設の納涼祭ボランティア募集

14時開始、終了時間は応相談

●場所/フォーライフ桃郷
●交通/千歳烏山駅徒歩15分、バスで5分
●条件/軽食・飲み物提供
●問合せ/特別養護老人ホームフォーライフ桃郷 担当 岩原
TEL 3000・1000
<http://jyusinkai.or.jp>

京 納涼祭のお手伝いをして下さる方募集

入居者・ご家族向けの納涼祭の模擬店のお手伝いをして下さる方を募集致します。高齢者の方との触れ合いにご興味のある方お待ちしています。

●日時/8月23日(日)16時～20時頃まで

●場所/ゆうらいふ世田谷
●交通/芦花公園駅徒歩10分
●問合せ/ゆうらいふ世田谷 担当 伊藤・山田
TEL 5006・5050
<http://www.msk-carenet.com/setagaya/>

小

中学2年生の見守りボランティア募集

中学2年生の男子の登下校を、母親と一緒に見守りながら歩いてくださるボランティアを探しています。重度の知的障がい、発達障がい、自閉症、てんかんを併せ持っています。

現在、保護者とヘルパーが移動時を見守っていますが、ヘルパーが毎日の通学全てを同行することが困難な状況です。

●日時/月曜、金曜。①登校時7時50分～8時10分、②下校時15時45分～16時5分

●活動内容/登下校時の祖師谷4丁目の自宅～塚戸十字路のスクールバス停留の見守り(徒歩)

東 **3才男児のリハビリ運動サポート募集!**

3才の男の子のリハビリ運動をサポートしてくれる方を探しています。自宅で、親御さんと一緒に過ごせます。誰にでもできる簡単な体操のサポートです。手と足を軽く動かす運動で、リズムカルに5分やってはしばらく休み、それを何度か繰り返します。男の子は、明るく元気で身体を動かすのが大好きなお子さんです。楽しくておもしろい、やさしく声をかけ

※どちらの経路も母親が同行します。塚戸十字路は、世田谷区祖師谷5・6丁目、千歳台2丁目が交差する交差点近辺です。

※活動内容の全ての日程をひとりをお願いするのではなく、複数ボランティアの交替制での活動など、無理のない形を目指しています。できる部分のサポートをお願いします。

●条件/成人男性

●問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田

TEL 3420・2520

urnebora@otagaisama.or.jp

してください。子どもとかわるのが好きな方、お待ちしています。

●日時/月曜日以外、週1回から。①7時～8時半 ②10時～11時半 ③15時～16時半

●場所/三玉川近辺

●条件/交通費支給

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528
tamabora@otagaisama.or.jp

小 **デイサービスの利用者と交流して下さる方募集**

デイサービスを利用されている方と会話や手芸などを通して交流して下さる方を探しています。2～3名の方々と手芸をしながら過ごして頂いたり、1対1での会話などです。都度職員がご案内致します。曜日や回数などは相談させていただきます。お気軽にお問い合わせ下さい。

東 **80代女性のお散歩の付き添い募集**

等々に住む80代の女性が、お散歩の付き添いを求めています。普段は施設で生活していますが、少しの認知症があり、ひとりでは出ができません。足取りも会話もしっかりしている元気な方です。一緒にのんびりお散歩を楽しんでくれる方をお待ちしています。

●日時/平日の昼間30～40分程度月1回から。

●条件/ヘルパー有資格者。年齢60代くらいまでの方。性別不問。

●条件/交通費支給

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528
tamabora@otagaisama.or.jp

東 **水やりとごみ出しのお手伝いのボランティア募集**

身体に疾患のある60代の女性が、庭の水やりとごみ出しをして下さる方を探しています。疾患があるためヘルパーまたは介護職経験がある方をお願いしたいです。ご理解のある方ご協力をお待ちしています。詳細についてはお問合せください。

●日時/①水やりは週に1～2回 ②ごみ出しは月に1回、朝8時

●場所/九品仏駅より徒歩5分

●条件/ヘルパー・介護職経験者

●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528
tamabora@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。8月号掲載は7月10日(金)に締め切ります。

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

東京 発達障がいのある子どもたちの放課後活動支援

小1〜高3までの発達障がいのある子どもたちの活動補助をしてくださる方を募集しています。

①学習補助（ひらがな、漢字、数学の採点）、②野外活動（地域のゴミ拾い）、③自立活動（公共交通機関の乗車学習補助など）

月に1回、1時間からでも大歓迎です。子どもたちの笑顔を届けましょう。

京 視覚障がいのある児童の下校時の見守り

視覚障がいのある2人の児童の下校時の付き添いをして下さるボランティアを探しています。長期となる小学校生活の中で、継続して支援ができるように、複数のボランティアが交代制で行っています。いつかひとりでも街を歩けるように、地域の人と触れ合いながら街を移動する習慣を身につけたいと思っています。

①日時/月曜日、金曜日（交代制）15時半頃から40分くらい
②日時/月曜日、金曜日（交代制）15時30分〜16時30分くらい

●場所/千歳烏山駅北口スクールバス停から、小田急線千歳船橋駅近く自宅まで
●交通/スクールバス停で子どもを迎え↓千歳烏山駅南口から

●日時/ご相談

●場所/放課後等デイサービスあおぞら縁

●交通/三軒茶屋駅、池ノ上駅
●問合せ/放課後等デイサービスあおぞら縁 担当 南北

TEL 6805・5901
http://homan.or.jp/
aorozoraen_setagaya/

京 視覚障がいのある児童の下校時の見守り

バス（約10分）↓自宅（バス停徒歩約10分）

②日時/月曜日〜金曜日（交代制）15時30分〜16時30分くらい

●場所/千歳烏山駅北口スクールバス停から、関東北上北沢五丁目バス停近くの自宅まで
●交通/スクールバス停で子どもを迎え↓京王線千歳烏山駅で京王線乗車↓芦花公園駅下車↓自宅（徒歩約10分）

●条件/①、②ともに女性
●問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 岡田
TEL 3420・2520
umeborota@otagaisama.or.jp

東京 急募！ニワトリのエサやりボランティア募集

ニワトリを3羽飼っている男性が長期入院するため、代わってエサやりや水の交換などの世話をしてくれる人を求めています。エサと水は庭に用意してあります。近くにお住まいで動物好きなお待ちしています。まずはお問合せください。

●日時/週1〜3回程度（応相談）
●場所/岡本3丁目
●問合せ/玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528
tamabota@otagaisama.or.jp

京小 フリースクールでのボランティア募集

子ども達・若者の居場所、手作りの育ちの場として21年運営してきましたが、近年、更にこうした学校外の場の必要が高まってきています。平日の昼間動ける子ども好きの方を求めています。

●内容/子ども達とのものづくり
●料理、スポーツ、音楽、語り

●問合せ/フリースクール僕んち
TEL 3627・7142
代田4・32・17・B

動物シェルターの猫の世話をしてくださる方募集

年間数十万頭の犬や猫が殺処分になり、行き場のないペットたちが助けを求めています。体力と愛情が必要な作業です。多くの小さな命を救うために、動物保護ボランティアをしませんか？

●日時/平日でも土・日でも相談可、活動時間は16時から20時の間相談

●場所/文京区本郷4・33・11
●問合せ/一般社団法人 東京動物環境支援協会
TEL 3814・8728
http://yamanekoan.fan-site.net/index.html

小東 お弁当の配達ボランティア募集

①夕飯のお弁当の配達ボランティアさんをお集めています。仕事内容は、高齢者のお宅にお弁当を手渡しで配達し、配達先の方と喋りと共に、安否確認を行ってまいります。月一回でも構いません。人とお話しすることが好きな方、少しでも興味がある方はお気軽にご連絡ください。

●日時/月曜～土曜の間で相談。
15時半～17時
●場所/デイホーム桜丘(桜丘1・19・22)から出発
●問合せ/デイホーム桜丘
担当 木村
TEL 5451-5502
day.sakuragaoka@gmail.com

小東 「区民まつり」当日ボランティア募集
今年も恒例の「ふるさと区民まつり」に出店します。夏物衣類のバザーや子ども向けの体験コーナーをいっしょに手伝ってくださる方を募集しています。
●内容/バザーの売り子の手伝い、輪投げコーナー、スライムづくりの手伝いなど

小東 ボランティア拠点でのアルバイト・非常勤募集

世田谷の地域ボランティア拠点で、ボランティアに関する相談業務や、講座など事業の企画立案・実施など、ボランティア活動推進のための事業にかかわるスタッフを募集しています。

①育休代替非常勤職員
●期間/7月以降～2016年6月30日まで(更新なし)
●勤務日時/火曜～土曜 週5日 9時45分～18時(ただし週1回遅番13時45分～22時)
●条件/20歳以上で基本的なPC操作ができる方、人とかかわることが好き、地域のために何か始めてみたい方
②災害ボランティアセンター臨時職員
●期間/7月以降～2016年3月31日まで(年度ごとの契約、更新あり)
●勤務日時/火曜～土曜のうち週3日 9時45分～18時(ただし夜間に会議がある場合は13時45分～22時)
●条件/災害ボランティア活動や防災・地域に関心がある方、HPLやSNSに詳しい方

●日時/8月1日(土)、2日(日) 10時～21時半の間で相談(10時～16時、または16時～21時半)
●場所/JRA馬事公苑
●問合せ/世田谷ボランティア協会 担当 宮崎
TEL 5712-5101
setaborara@otagaisama.or.jp

③アルバイト募集

●期間/7月以降～2016年3月31日まで(年度ごとの契約、更新あり)
●勤務日時/月曜～土曜のうち週3日程度(土曜は月1～2回) 9時55分～17時10分
●条件/20歳以上で人とかかわることが好き、地域のために何か始めてみたい方

●勤務地/①②世田谷ボランティアセンター(下馬2・20・14)、③代田ボランティアビューロー(代田2・20・6)
●待遇/①②とも時給9200円(交通費実費支給、雇用保険あり)
●応募/履歴書(写真貼付)と作文(応募の動機1200字程度)を郵送または持参
1次選考/書類、2次選考/面接
●締切/適任者が見つかり次第締切
●郵送先-問合せ/世田谷ボランティア協会 スタッフ採用係
TEL 5712-5101
世田谷区下馬2・20・14
setaborara@otagaisama.or.jp

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

講座・その他・募集

東 夏のボランティア体験「ナツボラ2015」

初めてのボランティア体験を応募します。

- 対象／区内在住・在学・在勤の中学生〜30歳くらいまでの方
- 申込受付日／7月5日(日)・12日(日) 11時〜14時。必ず本人が来所、代理申込み不可。先着順。(8月4日まで申込予定日あり)
- オリエンテーション／申込日同日の14時半〜17時
- 受付会場／世田谷ボランティアセンター
- 参加費／1500円(別途ボランティア保険代3000円)

ナツボラ・ジュニア

小学生向けの1日ボランティア体験プログラムです。

- 対象／区内在住の小学生とその保護者
- 申込み／期間中の月曜〜土曜10時〜16時半 ボランティアセンター窓口で受付
- 参加費／ひとり5000円(別途ボランティア保険3000円)

●体験期間／7月21日(火)〜8月30日(日)までの間で3〜4日間

●内容／高齢者施設、障がい者施設、保育園、プレーパーク、NPO・NGO団体、ボランティアグループなどでのボランティア体験。

※活動先リストはブログで公開中。
<http://blog.campaninro/season/active/>
問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101
natsubora@tagasama.or.jp

参加者募集

- 体験期間／7月18日(土)〜8月31日(月)
- 受付・問合せ／代田ボランティアビューロー、梅丘ボランティアビューロー、玉川ボランティアビューロー
TELは16ページのとおりに

世小 「もつと語ろう不登校 part193」

これまで20年にわたって、さまざまな方がたの分ち合いの場となってきました。「自分だけではなかつたんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方もお誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／7月18日(土) 14時〜

小京

ぼくち応援バザー

子どもたち・若者の居場所、手づくりの育ちの場として21年運営してきましたが、近年さらにこうした学校外の場の必要が高まってきています。自助努力の一環としてのバザーです。どうぞご協力ください。手づくり品コーナーや、相談コーナーも設ける予定です。

関心をお持ちの方、気軽に声をかけてください。ボランティアさんも求めています。

●日時／7月12日(日)12時〜(雨天時は20日に順延)

- 場所／羽根木公園東入口広場
- 交通／梅ヶ丘駅、東松原駅
- 問合せ／NPO僕んち・親の会
TEL 3327・7142

小京 気軽にボランティアの会

〜いつから?どう始める?地域デビュー〜

「定年を見据えて新しいことを始めてみたい」、「子育てがひと段落したから、今度は自分の時間を」、「新しい土地で仲間が欲しい」
ご自身にあった活動や同じ思いの仲間を、ここで一緒に見つけてみませんか。地域でボランティア

- 活動している方にお越しいただき、体験談を伺います。
- 日時／7月4日(土) 14時〜16時
- 参加費／5000円
- 申込み・問合せ／代田ボランティアビューロー
TEL 3419・4545

東

高校生の高校生による
中学生のための高校説明会

現役都立高校生が、中学生のために本音の高校説明会を実施します。学校選びや受験勉強の方法など、参考になる話が盛りだくさん。国立高校、駒場高校、戸山高校などの話が聞けます。この説明会は、世田谷まちづくりファンドの助成を受けて運営しています。

●日時／7月30日(木) 13時～16時

東

せたがやチャイルドライン公開講座

せたがやチャイルドラインは、18才までの子どものための電話の活動をしています。子どもと直接関わってきた講師陣の生の声やワークを体験してみませんか。

5月からスタートした連続講座ですが、興味のある回だけでも参加いただけます。(要申込)

●日時・内容／◎7月4日(土) 講義「思春期の性・男子の性」村瀬幸浩

◎7月17日(金) 講義「ボランティアが支えるせたがやチャイルドライン」星野弥生／澤畑勉
◎7月24日(金) ワーク「子ども

- 場所／三茶しゅれなあとホール
- 対象／中学生全年齢とその保護者(中学生のみの参加も可)
- 定員／50名
- 申込み／ホームページから
- 問合せ／高校生の高校生による中学生のための高校説明会

K.k.c@outlook.jp
http://k-k-c-k.jimdo.com

の声を聴いてみる」田野浩美

- ◎7月31日(金) ワーク「コミュニケーションの体験」山本多賀子(19時～21時半、ただし⑥のみ15時～17時半)
- 場所／世田谷ボランティアセンター
- 参加費／1回2000円(学生半額)

●問合せ／せたがやチャイルドライン事務局
TEL 5712・5101
childline@otagaisama.or.jp
http://blog.campan.info/setagaya-cl

東

「体験ゲームで知ろう!」世界の子どもは今!

開発教育ボランティア「プラン・フレンズ」のオリジナル教材を使って、途上国の女の子の現状やプランの取り組みを学びます。体験型で楽しみながら、開発現場で課題となつてゐることを知り、自分たちに何ができるかを考えます。

●日時／8月22日(土) 13時半～16時

●場所／キャロットタワー4F 生活工房ワークショップルームA

東

ココカフエ

「発達障がいの方、」で一緒にゆくり過ごしませんか? 発達障がいの特徴をもつ方、そのご家族、また関心のある方: ちよつとのそぎに來ませんか?

●日時／7月10日(金) 13時～16時(※8月は7日の予定です)

●場所／玉川ボランティアセンター

第33回藍工房展

今年も藍工房展を開催します。テーマは「四季」。草木染と藍染めの2色のストールや季節の植物をデザインした刺子など、すてきな作品が盛りだくさん。皆様のご来場をお待ちしております。

●募集人数／30人(先着順)

●対象／小学4年生～中学3年生

●申込み／メールか電話で(お名前、住所、電話番号、参加人数、参加する子どもを学年をお知らせください)

●問合せ／公益財団法人プラン・ジャパン 担当 奈良崎

TEL 5481・0030
education@plan-japan.org
http://www.plan-japan.org/

●交通／二子玉川駅徒歩5分

●参加費／お茶代100円
※「発達障がい者を支援するボランティア養成講座」修了者が運営しています。

●問合せ／玉川ボランティアセンター

TEL 3707・3528
tambora@otagaisama.or.jp

●日時／7月6日～7月11日、10時～18時(最終日17時)

●場所／新宿三井ビル1階 スクエア

●問合せ／藍工房 担当 勝田
TEL 3412・1366

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

いよいよ「ナツボラ」&「ナツボラ・ジュニア」始動です! この夏、ボランティアをしていい汗かきませんか? 熱い(暑〜い?)夏があなたを待っていますよ。

◆ふらっと&withより

ふらっと&withは梅雨にも負けず、西へ東へ外出を楽しんでいます。一緒に外に出かけませんか? 外出ボランティア募集中!

◆チャイルドラインより

「せたがやチャイルドライン公開講座」実施中! 「寄り添って話を聴く」、言うは易し行方は難いです。電話の受け手も、電話をかけてくる子どもとの「今、ここ」でのやりとりから学ばせてもらっています。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

編集後記

- 「LGBT」という言葉を知ったのはつい数か月前のこと。一度気になりだすと、アンテナに引っかかって、いろいろなところで目につくようになるのが不思議です。
- 先日、愛知県の中学生在が修学旅行の学習の一環でボランティアセンターを訪ねてやってきました。手話サークル輪の会の方々にご協力いただいております。簡単な手話を学び、いまだきの「体験型」修学旅行をお手伝い。(午後はディズニーシーへ行くとか)。ふと、LGBTでつらい思いをしている子もいるのかな〜と気になってしまいました。
- 夏はまだ先…と思っていたら、駆け足でやってきました。今年は何年ぶりに花火大会に行きたい! (み)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
http://www.otagaisama.or.jp/
- 発行人
興梠 寛